

分野別計画の策定に向けた実態調査の概要について

平成29年度に策定を予定している高齢者・介護保険事業計画、障害者計画及び保健医療計画の検討に当たり、必要な基礎資料を得るため平成28年度にそれぞれ実態調査を実施する。

調査概要

- 高齢者・介護保険事業計画・・・ 別紙1のとおり
- 障害者計画・・・・・・・・・・・・ 別紙2のとおり
- 保健医療計画・・・・・・・・・・・・ 別紙3のとおり

高齢者等実態調査の概要について（案）

1 目的

文京区の65歳以上の高齢者及び家族の生活実態や意識、介護サービスの利用状況等に加え、様々な分野の地域活動の主体として期待されるミドル・シニア世代の意識や意向及び介護サービスを提供する事業者の実情等を把握することによって、高齢者・介護保険事業計画（平成30年度～平成32年度）の策定に必要な基礎資料を得ることを目的として実施する。

2 調査の種類、対象者及び調査項目等

(1) 区民向け調査

調査名	対象者	調査項目（予定）	調査実施数	対象者数
第1号被保険者調査	要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の被保険者	日常生活圏域ごとに被保険者の身体及び生活状況、地域活動、生きがい、介護の経験等	約3,000人 無作為抽出	約34,000人
ミドル・シニア世代調査	要介護・要支援認定を受けていない50～64歳の被保険者	日常生活圏域ごとに被保険者の地域活動、生きがい、介護の経験等	約2,500人 無作為抽出	約36,000人
要介護・要支援認定者調査	在宅で、要介護・要支援認定を受けている65歳以上の被保険者	日常生活圏域ごとに被保険者の介護サービスの利用状況、今後の利用意向、介護者の状況等	約3,000人 無作為抽出	約7,000人

(2) 事業者向け調査

調査名	対象者	調査項目（予定）	調査実施数	対象者数
事業者調査	区内で介護サービス事業所を運営している事業者	事業者概要、今後の事業展開、人材確保策、研修、危機管理、サービスの質の向上への取組等	約200事業者 全数	約200事業者

3 調査方法

アンケート（郵送配布・郵送回収）方式

4 調査時期

平成28年10月実施予定

5 今後のスケジュール

平成 28 年	4 月 21 日	第 1 回地域福祉推進協議会
	5 月下旬	第 1 回高齢者・介護保険部会（調査概要の検討）
	6 月	6 月議会（調査概要の報告）
	7 月	第 2 回高齢者・介護保険部会（調査項目の検討）
	中下旬	第 2 回地域福祉推進協議会本部・地域福祉推進協議会
	9 月	9 月議会（調査項目の報告）
		区報 9/25 号
	10 月	調査票発送・回収
	11 月	集計・分析
	12 月	第 3 回高齢者・介護保険部会（調査結果の報告）
平成 29 年	1 月	第 3 回地域福祉推進協議会本部・地域福祉推進協議会
	2 月	2 月議会（調査結果の報告）
	3 月	調査報告書納品

障害者（児）実態・意向調査の概要について（案）

1 目的

平成 29 年度に予定している障害者計画の策定に向け、計画の基礎資料となる障害者（児）の生活実態、サービス事業者の状況を調査するとともに、障害福祉施策への意向を把握するため、実態・意向調査を行う。

2 調査の種類、対象者等

本調査では、身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児及びサービス事業者を対象とした量的調査（アンケート調査）及び区内施設を利用する知的障害者を対象とした質的調査（グループインタビュー調査）を実施する。

(1) 量的調査（アンケート調査）

① 調査種類

- ア 在宅の方
- イ 施設に入所している方
- ウ 障害児
- エ サービス事業者

② 調査対象者

ア 身体障害者実態調査

区内に居住又は区外施設等に入所している身体障害者手帳所持者
約 1,870 人（全体約 4,700 人）

（肢体・内部疾患については無作為抽出、その他の障害については悉皆）

<内訳>

視覚：約 340 人（悉皆）、聴覚：約 320 人（悉皆）、音声・言語：約 60 名（悉皆）
肢体：約 2,380 人（約 600 人を抽出）、内部：約 1,600 人（約 550 人を抽出）

イ 知的障害者実態調査

区内に居住又は区外施設等に入所している愛の手帳所持者
約 840 人（悉皆）

ウ 精神障害者実態調査

区内に居住の精神障害者福祉保健手帳所持者
約 1,060 人（悉皆）

エ 難病患者実態調査

区内に居住の難病患者（医療券所持者）
約 1,600 人（悉皆）

オ 障害児実態調査（障害児通所給付受給者証所持者）

約 300 人（悉皆）

カ 区内事業者

区内にある障害福祉サービス、児童福祉サービス事業を行う事業者
約 44 施設

(2) 質的調査（グループインタビュー調査）

① 調査種類

施設訪問による聞き取り調査

② 調査対象者

区内施設を利用する 18 歳以上の愛の手帳所持者

3 調査項目

(1) 量的調査

対象者の属性（年齢、障害状況等）、居住環境、介護状況、外出環境、就労状況、防災、相談・情報提供等

(2) 質的調査

日中及び施設での過ごし方、今後希望する生活、余暇、相談、就労状況、防災等

4 調査方法

(1) 量的調査

原則、アンケート（郵送配布・郵送回収）方式。ただし、視覚障害者へは、希望により訪問または電話での聞き取り調査を実施する。

(2) 質的調査

区内施設での訪問聞き取りを中心に行う。東洋大学との協働で実施予定。

5 調査時期

(1) 量的調査

平成 28 年 9 月下旬～10 月下旬 調査票配付・回収

(2) 質的調査

平成 28 年 8 月～9 月上旬 グループインタビュー調査実施

6 今後のスケジュール

平成 28 年	4 月 21 日	第 1 回地域福祉推進協議会
	5 月下旬	第 1 回障害者部会（調査概要の検討） 第 1 回自立支援協議会親会で検討結果報告
	6 月	6 月議会（調査概要の報告） 第 1 回自立各専門部会で検討結果報告
	7 月	第 2 回障害者部会（調査項目の検討）
	中下旬	第 2 回地域福祉推進協議会本部・地域福祉推進協議会 【質的調査】 グループインタビュー実施
	9 月	9 月議会（調査項目の報告） 【質的調査】 グループインタビュー集計・分析 区報 9/25 号
	10 月	【量的調査】 調査票発送・回収
	11 月	【量的調査】 集計・分析

平成 29 年	1 月	第 3 回障害者部会（調査結果の報告）
		第 3 回地域福祉推進協議会本部・地域福祉推進協議会
	2 月	2 月議会（調査結果の報告）
	3 月	調査報告書納品

健康に関するニーズ調査の概要について（案）

1 目的

ニーズ調査の実施により、区民の健康状態や健康管理の方法、健康づくりに関する要望等を把握し、現行の保健医療計画の最終評価資料及び次期保健医療計画（平成 30 年度～平成 35 年度）の基礎資料とする。

2 調査対象者及び調査項目

(1) 調査対象者

20 歳以上 89 歳以下の文京区在住者 4,800 人（住民基本台帳から無作為抽出）

(2) 調査項目

対象者の属性、健康意識、健康管理、体重管理、運動、食生活・食育、睡眠・ストレス、たばこ、アルコール、歯と口腔、受療行動、地域とのつながり、区の施策等

3 調査方法

アンケート（郵送配布・郵送回収）方式

4 調査時期

平成 28 年 10 月実施予定

5 今後のスケジュール

平成 28 年	4 月 21 日	第 1 回地域福祉推進協議会
	5 月	第 1 回保健部会（調査概要の検討）
	6 月	6 月議会（調査概要の報告）
	7 月初旬	第 2 回保健部会（調査項目の検討）
	中下旬	第 2 回地域福祉推進協議会本部・地域福祉推進協議会
	9 月	9 月議会（調査項目の報告）
		区報 9/25 号
	10 月	調査票発送・回収
	11 月	集計・分析
平成 29 年	1 月	第 3 回保健部会（調査結果の報告）
		第 3 回地域福祉推進協議会本部・地域福祉推進協議会
	2 月	2 月議会（調査結果の報告）
	3 月	調査報告書納品